

# いえそん

- ◆ どんな質問をしたの！？ …… P 2
- ◆ 私たちの未来 …………… P 14
- ◆ 村民生活確保へ支援要請！ … P 16



撮影日:1月30日

写真:2021年1月1日に産まれた双子の子牛と知念竹信さん家族

# を問う!

一般質問の詳細については、ホームページの第14回定例会会議録をご覧下さい



**島袋 義範 議員**

## E & Cセンターで粗大ごみの休日受け入れはできないか

今後検討していく

村長

村長

職員の負担や人件費の問題など現在の経営状況からは、休日受け入れ

は難しいとの要望がある。粗大ごみの休日受け入れはできないか。

村長

基本日曜日は閉まっているが、祝祭日は開いて頂きたい。月1、2回の受け入れは今後検討する。



E & Cセンターに設置されている粗大ごみ置き場

※1 断捨離

不要な物を減らし、生活に調和をもたらそうとする思想。

## 費用負担を軽減せよ

国の補助で可能か関係機関と協議していく

村長

問 住宅等建設予定地近くに水道本管が埋設されていない場合、「伊江村水道事業条例」によると「当該工事申込者の負担とする」となっている。多額の負担に

より、中にはやむをえず建設を断念、あるいは予定地を変更することがある。屋敷内の工事費負担は当然だが公道の間は、村が本管を埋設すべきではないか。

問 将来の住宅や畜舎の広がりを調べる必要がある。

「集落外畜舎給水施設規定」で畜舎移転の場合10万円を助成するとなっているが、43年前

水道事業会計の独立採算性から管工事を水道事業会計で実施した場合、受益者負担となり、水道会計の値上がりが懸念される。これまで老朽管の改修工事を実施しているが国の補助で可能なか関係機関と協議していきたい。

村長

水道事業会計の独立採算性から管工事を水道事業会計で実施した場合、受益者負担となり、水道会計の値上がりが懸念される。これまで老朽管の改修工事を実施しているが国の補助で可能なか関係機関と協議していきたい。

の規定で、現在は建設単価も倍以上になっており助成額を改正する必要はないか。

村長

村の土地利用計画の中で住宅や畜舎建設の予定をしつかり把握しながら、今後の長期的な本管の埋設について計画を作っていく。畜舎移転の補助金については制定から年月も経っている。担当課を中心に検討していきたい。



## 亀里 敏郎 議員

直近3か年のふるさと納税の使途は観光・文化の振興、青少年の健全育成等に充てているか。また新たな事業を検討されただけの予算規模で使われたか、また新たな事業を検討されているか。

直近3か年のふるさと納税は、どの事業にどう使われたか、また新たな事業を検討されただけの予算規模で使われたか、また新たな事業を検討されているか。



観光PR広告バスラッピング



ごみ収集車専用トレーラー

## 役場庁舎・中央公民館・農業農村環境改善センターの建替計画は

将来を見据えた計画的な施設整備に努めていく

直近3か年のふるさと納税は、どの事業にどう使われたか、また新たな事業を検討されただけの予算規模で使われたか、また新たな事業を検討されているか。

ふるさと納税制度をさらに強化推進することでも、堅実に自主財源増が図れるものと確信するが、村当局の見解は。

村長



中央公民館(昭和56年3月20日完成)  
農村環境改善センター(昭和56年11月11日完成)

村長

既存の公用並びに公用施設を時代のニーズ、老朽化、狭隘等を鑑みて、建て替えてほしいと多くの村民から声がある。将来の建替計画は。

問

公共施設等の老朽化対策が村財政に大きな負担になると見込まれる。今後とも、村民のニーズや時代の要請を的確に捉えつつ、円滑な行政サービスを目指し、効率的、効果的な維持管理を図り、公共施設等の長寿命化及び改築に向けて取り組んでいく。

問



役場庁舎(昭和58年3月25日完成)

きょうあい  
狹隘  
面積などが狭くゆとりがないこと。



虹江修議員

# 有資格者の人材確保について

人材確保のため職員住宅の必要性を感じる

村長

本村における職員採用に関しては、基本的に退職者の補充を前提に行われていると思料される。現在の職員配置状況を勘案するに、保育士・保健師・介護支援専門員・臨床工学技士など有資格者の人材確保が急務と思われる。ただ、島の住環境を鑑みた時に「採用はしたもののが住む場所がないことが懸念される。他の自治体の取り組みとして、同じ離島の渡嘉敷村では2018年11月に職員住宅(6戸)を建設し、保育士等有資格者の人材確保を図っている。村としても将来を見据えた対策が必要ではないか。専門職等有資格者人材確保のために職員住宅を建設する考えはあるか。

問

本村における職員採用に関しては、基本的に退職者の補充を前提に行われていると思料される。現在の職員配置状況を勘案するに、保育士・保健師・介護支援専門員・臨床工学技士など有資格者の人材確保が急務と思われる。ただ、島の住環境を鑑みた時に「採用はしたもののが住む場所がないことが懸念される。他の自治体の取り組みとして、同じ離島の渡嘉敷村では2018年11月に職員住宅(6戸)を建設し、保育士等有資格者の人材確保を図っている。村としても将来を見据えた対策が必要ではないか。専門職等有資格者人材確保のために職員住宅を建設する考えはあるか。

村長

医師や保健師等は、村指定の宿舎や村借用住宅で対応、その他専門職は、村が民間アパートを借り受け、入居させている。令和3年度も村外から若干名の採用が内定し、民間アパートの確保に努めている。職員住宅の建設については、渡嘉敷村同様その必要性を感じており、現在、国や県の補助事業等、対応可能な事業を模索している。

村長

教育委員会ではキャリア教育として、就業意識向上支援事業による小学生の職場見学、中学生、職業総合的な学習では保育や医療の職場体験、ボランティア活動、高齢者福祉の学習、福祉関連を体験するなど学ぶ機会を通じて、島に貢献できる人材育成に引き続き取り組んでいく。

村長

各制度については、村広報誌等で周知しているが、国の修学支援制度等には特段行っていない。しかし、コロナ禍の厳しい修学環境にある中で、学生の「学びたい気持ち」の支援となるよう、広報誌等を通じて周知していきたい。



渡嘉敷村職員住宅

※3 しりょう  
思料

思いをめぐらせること。

## つぶやき

進路未定率全国の倍の沖縄県。

幼少期より福祉の大切さを学び、また、各種就学支援制度を周知することにより、子ども達の将来の進学、職業選択、人材確保の一助につながれば。

村長

本村の修学支援制度は、人材育成会での奨学金貸与と入学準備金貸与、また、令和2年度は学生支援緊急給付事業を創設し、高等教育部に在学する学生99名に一人あたり10万円の支援を行った。



# 新型コロナ感染症対策の今後の取組みは

防災無線やチラシを通して、村民一人ひとりに心掛けるよう理解を求めていく

**並里 晴男 議員**

**山城 直也 課長**

**問** 新型コロナの感染者は北部管内でも増加傾向にあり、村民にも感染しないか大変憂慮する事態となつてゐる。村民の命と健康を守る決意で、年末・年始に向けたさらなる新型コロナ感染症対策が喫緊の課題と捉え、村ぐるみで対策に取り組むべきでは。

機し、診療につなげていく。重症の疑いがあり、肺炎の所見がある場合は、即救急車で本部港へ搬送する。診療所の医師の問診によって、PCR検査が必要なのか判断し、必要であれば、北部地域PCR検体採取センターでPCR検査を受ける。

**山城課長** 「帰省時の注意」「会食ルール」など、国・県が示した行動指針なども踏まえ、防災無線やチラシ配布などで周知を図っていく。また、「本部港での検温と体調確認検査」の継続や「公共の場所でのマスク着用、手洗いの奨励、社会的距離の確保、症状のある人は仕事を休み、外出を控えるなど」、地道ではあるが確実な方法を村民一人ひとりに心掛けるよう理解を求めていく。

**問** 感染症が疑われた報告が入ったときの、行动マニュアルは。

**山城課長** 発熱等の症状がある場合、診療所に行く前に電話をして、駐車場に待



ミースイ公園内に植栽されているサルスベリ

※4 ゆうりよ  
非常に心配すること、非常に懸念すること。

※5 PCR検査  
ウイルスの遺伝子を増幅させて検出する方法。鼻や咽頭をぬぐって細胞を採取して検査を行う。新型コロナウイルスの確定診断に用いられる。

**問** PCR検査の結果が2日程度かかると、その方々の家族、あるいは職場関係者への対応は。

**山城課長** PCR検査の結果が出るまで原則自宅待機する。もし家で同居する高齢者がいる場合や対応が難しい時は、村が借り入れた一時療養所で、検査の結果が出るまでの間、待機するよう合意を得ている。

**問** サルスベリは、村の公園や公共施設、学校の校庭にも見当たらないことや、村民の認知度も低いことから各家庭でもあまり植えられていない現状である。そこで、サルスベリが村花木に制定された経緯と、村民への周知と合わせて増やす取組を検討できなか。

**村長** サルスベリは、村花木に指定されてから30年あまりが経ち、ブーゲンビリア等の華やかな花木が植えられ、現在では村の公共施設及び住宅から姿を消しつつある。サルスベリの今後の活用については、関係団体の意見も聴取しながら進めて行きたいと考えている。

**関係団体の意見も聴取しながら進めていく**

**伊江村花木(サルスベリ)の周知と増やす取組は**

**村長**



島袋 勉 議員

# より安心安全な本部港立体駐車場に向けて

出入り口の改善など  
県と協議を重ね取り組んでいく

**村長**

憂慮している。

次期、北部振興事業により  
屋外駐車場の立体化につい  
て、沖縄県へ要望していると  
ころである。

る。安全面については、事前  
精算機の設置に合わせて、出  
入り口の改善など、県と協議  
を重ね取り組んでいく。

**問** 令和2年2月1日よ  
り供用開始した本部  
港立体駐車場は、現在に至る  
まで大きな事件・事故等が無  
く、関係各位の日々の管理に  
対し感謝申し上げる。

しかし、今なお利用される  
皆様から立体駐車場の増設  
と改善の要望がある。

第2立体駐車場建設の取  
組状況は。

**村長** 本部港の駐車場に  
ついては立体・屋外駐  
車場を合わせて村民用38  
台、一般利用者用78台の配  
置となっている。村民並びに  
一般利用者の利便性に努め  
てきたが、絶対的な駐車場の  
確保に至っていないことを  
確保に至っていないことを

**村長**

本部港の駐車場に  
ついては立体・屋外駐  
車場を合わせて村民用38  
台、一般利用者用78台の配  
置となっている。村民並びに  
一般利用者の利便性に努め  
てきたが、絶対的な駐車場の  
確保に至っていないことを

**村長**

フェリー発着時に、  
出入り口の混雑や安  
全面に支障を来していると、  
多くの方から苦情が寄せら  
れていると認識をしている。

**問** 入口の発券機と出口  
の精算機の位置を改  
善し、より安全でスマートな  
出入り口にできないか。

**村長**

年末年始等の駐車場  
を利用できない来村  
者に対する対策は。

**村長** 土日や連休時には  
入域客が増えること  
から、立体駐車場の配置のみ  
では厳しい状況もあり、本部  
港フェリー停泊時の左舷側  
荷捌き場を臨時駐車場とし  
て対応している。

年末年始、旧盆、イベント

時においても北部土木事務所  
との事前協議（確約）の下に、  
本部港港湾内を開放し、臨  
時駐車場を設け、対策を図っ  
ていく。



立体駐車場から出る車

# 水兼農道施工の影響による農地の土砂流出防止及び環境保全対策は

グリーンベルトの植栽や農地保全整備事業等を推進していく

村 長



山城 善彦 議員



土壤流出防止(ベチバー)



※6 水兼農道(西部西地区)  
農道機能を兼ね備えた排水路のこと。

**問** <sup>※6</sup>現在、施工されている水兼農道は、土砂流出防止対策について一切考慮されていないように思われる。水兼農道は農地より道路が一段低い状態で施工されおり、降雨時に土砂の流出が懸念されるが、その対策は。

**村長**  
水兼農道は、圃場から土砂流出を抑える施工方法もあるが、機械の乗り入れなどで農家の理解が得られなかつた。現状の施工方法は圃場から流出する雨水を浸透池まで誘導する水路として整備を行つてある。

これまで、<sup>※7</sup>県営2地区、団体営地区の農地保全整備事業が完了している。整備前まで大雨のたびに、圃場から大量

の赤土が南海岸に流出していたが、整備後はほぼ改善されており、南海岸の環境保全に大きな効果が出ている。これまで行つてきたクワソウやベチバー等の苗の無料配布を継続し、多面的支払交付金等の事業を活用する。また、各団体によるグリーンベルトの植栽を行い、土砂流出防止対策について取り組んでいきたい。



※8 グリーンベルト(クワソウ)  
裸地や畑の周辺、斜面の下側などに、樹木や草木などの植物を帯状に植えることにより、水の流れを弱めたり、赤土等の流出を防ぐ対策方法。

※7 農地保全整備事業  
機能が低下した農地や農業用施設の整備を行う事業のこと。

**村長** 教育長が「法事の執り行いの方の手引きに關して、記録された資料をもとに今後作成に向けて取り組んでいく」と平成27年9月定例会において、答弁。その後、生塩先生による方言調査において、有識者から法事の執り行い方についても聞き

**問** 平成27年9月定例会で同様的一般質問を行った。その時点では「法事の執り行いの方の手引きを整備してはどうか」と質問したが、あれから5年が経過している。年々亡くなる方も増えている状況の中、法事ごとの執り行い方の知識ある方が御健在のうちに記録保存することにより後世に残し、精神文化を正しく継承すべきではないか。



お供え物の例

**村長** 新型コロナウイルス感染症対策として、ソーシャルディスタンスを保ち、手指消毒液の配備、マスクをしていない方への配付等の対策を行っている。村と本島との告別式の執り行い方には若干の相違がある



内間 広樹 議員

取り調査を行っているところである。今後、追加の調査や資料の精選を行い、法事の執り行い方の一般的な事例集として、取りまとめ、葬祭祀事の知識を有する方が御健在のうちに、その意味や執り行い方を後世に残し、精神文化を正しく継承すべきではないか。

**問** コロナ禍の中、告別式はソーシャルディスタンスを保ちながら挙行しているが、本島での告別式のように時間帯のなかで（例えば、12時30分～午後1時まで）御焼香を行えれば、接触する機会をさらに少なくする取組みにならないか。

く継承していくことは、大変重要なことであり、情報の収集と記録保存に取組みたい。

こと、また、本島などから日帰りで来られる参列者のことを考えたところ、恒例化した告別式の流れを変えることは難しいと思われる。現行の取り組み方で新型コロナウイルス感染症対策を継続しながら告別式を執り行つて行きたい。

## 法事ごとの執り行い方を記録保存すべきでは

**村長**

※9 葬祭祀事

神事の事で、古来より脈々と続けられ守られてきた祭祀（神や祖先を祭る事）の手順や方法で、神様に行う儀式の事。

### ■伊江村の一般共通行事 抜粂

旧暦	行事	説明	仏前等料理	備考	紙銭
一月 16日	ニーシャ (ニージュールクニチ) 新16日	後世の正月といわれ過去1年間に死んだ人のために、特に墓前祭を行う。	ムチ(アフムチ、チニムチ、ムジムチ、トウジニムチ、シブイアンムチ)サハナ	サハナ(肴)とは、豆腐、ムジヌフティンプラ、肉のこという。	墓前夜仏前



## 内田 竹保 議員

今後、伊江土地改良区と連携して、さらなる水あり農業の推進を高め、農家所得の向上を図るべきと考えるが、村当局の考えは。

# 給水栓と水あり農業のさらなる推進を

伊江土地改良区と連携し、水利用の促進を図る  
村長

問

平成29年12月1日、国

村長

村で計画する国営  
関連事業が令和2年  
度で全て採択され、現在、県営  
4地区的事業が進められ、令  
和7年度には村全域でかん  
がい排水事業が完了する予  
定である。

完工以来、県営・団体営で5地区が工事完了、3地区で継続、さらに4地区において今後着手と、これまでの水なし農業から脱却し、水あり農業へと着々と移り変わり、大変喜ばしい限りである。特に花卉農家においては工事地区にもよるが、農業用水を運搬する大型トラックが不要となり、設備経費削減により生産性向上が図られる。地球温暖化が進む中で、今後さらに農業用水の利用は高まると推測される。しかし給水栓の設置拒否や、設置されたものの利用率が低い状況にある。これまで整備された6地区的利用状況は給水栓の設置数2,070基の内、開栓率約24%、申請面積の約17%にすぎない。

今後、村の農業振興を図るために、水あり農業の推進は不可欠だと考えている。伊江土地改良区と連携して、水栓の開栓率も25%未満と低い状況である。

事業を実施する中で、給水栓の設置に理解が得られない状況に加え、設置した給水栓の開栓率も25%未満と低い状況である。

今後、村の農業振興を図るために、水あり農業の推進は不可欠だと考えている。伊江土地改良区と連携して、水栓の開栓率も25%未満と低い状況である。

\*10 土地改良区

農業水利施設(ダム、水路など)の建設、管理、農地の整備など土地改良事業を実施することを目的として土地改良法に基づいて設立される農業者の組織である。

## ■ 散水器具の種類



①中型スプリンクラー



②小型スプリンクラー



③散水チューブ



④一輪車型スプリンクラー



伊江土地改良区事務所  
☎ 0980-50-6255

※中型スプリンクラーのみ  
無償貸し出しを行ってい  
ます。



名嘉 實 議員

# 登校時、西小学校北側通学路を通る児童の安全対策は

関係機関と協議し、幼児・児童の安全対策を徹底する

万寿 祥久 課長

**問** 西小学校北側の通学路は、道幅が広く車がすれ違っても十分なスペースがある。しかし、「ふさと苑」から東へ向かう道路は道幅が狭く児童が車とすれ違う時、危険な状態である。

子ども達の安全な登校を確保するために見守りを続ける関係者は、「狭い道を車が往来するのを早くなぐしてほしい」と述べ、学校側も「学教連（学校と教育委員会の協議の場）で「教育委員会としても現状を確認してほしい」と伝えている。

私も7日と8日の2日間、7時20分～8時15分まで登校時の状態を確認した。1日目は、小雨で徒步登校する児童が24人、車の通過は53台、その

内逆方向に走る車は16台だった。2日目は、曇りで徒步が39人、車が20台、その内逆方

向が6台だった。来年度からは西保育所（70人入所予定）が開設する予定で、現在の通学路のままでは非常に危険になることは明らかである。

教育委員会は、児童の安全な登校のためにどのように対策を考えているか。

西小学校北側通学

路の交通量が増加し、特にふさと苑付近の十字路と東向けの幅の狭い道路では、徒步通学の児童と車両が多く交差する危険な状況にあると認識をしている。教育

委員会では、西小学校と本部警察署川平駐在と対策について協議を行い、学校から全保護者に登校時の交通安全

の協力を文書で周知を行い、その後もメールで協力依頼を行った。

来年4月の西保育所開設に伴い、確実に増加する車両交通量を踏まえた通学路の安全対策について、関係機関と通学路の安全対策についての指針を定め、保護者をはじめ広く村民に周知を行い理解と協力をいただきながら、園児・児童の安全と交通安全に取り組んでいく。

らい、通るのであれば、学校のルールとして東から西は認めるというような形で、保護者に周知をしている。

通学児童にとつて大変危険だと再認識している。関係機関で協議し、安全対策、ルールづくりを行い、早めに周知徹底をしたい。

## ここを評価

12月25日、3学期からの登校時の交通安全協力について、保護者の皆さんへ通知徹底がなされた。



ふさと苑東側通学路

**問** ふさと苑の西側から東側を一方通行にした方が児童と対面通行ができる、安全だと思う。一方通行にした方が良いのでは。

万寿 祥久 課長 現況では車送迎で

北側の道路は「通らなければ、小雨で徒步登校する児童が24人、車の通過は53台、その

12/17

# 議会中継を見学しました

## 一般質問を学ぶ

西小学校6年生(24人)では、第14回(12月)定例会の一般質問2日目に登壇した内間広樹議員の「法事ごとの執り行い方を記録・保存すべきではないか」について議会中継をとおして学びました。

直接、定例会を傍聴する予定でしたが新型コロナウィルスの影響により、西江前公民館の協力を得て、テレビモニターで対応することができました。



西江前公民館で熱心に聞き入る6年生

児童の感想は次のとおり

**島袋 瑠海(るか)**

議員が質問内容を考えて意見し、村長が答えることで安心して暮らせていると分かった。

**山里 虹太(こうた)**

昔の法事のやり方を若い人たちが理解できるよう記録・保存していくべきだと思う。

**島袋 りあ**

焼香でお供え物を見たりするが、どのような意味があるのか分からぬ。本などあれば理解できると思う。

## 令和2年 伊江村議会の活動報告

## ◆議会開会数(定例会4、臨時会11回)

## ◆意見書及び抗議決議

- 在沖米軍によるパラシュート降下訓練中における提供施設区域外への物資落下事故に対する意見書及び抗議決議(2月3日)
- 在沖米軍の新型コロナウィルス集団感染に伴う感染拡大防止の徹底及び伊江島補助飛行場における訓練の即時中止を求める意見書及び抗議決議(7月21日)

## ◆広報誌年4回発行

(No.169 令和2年6月号から全ページカラー)

## ◆一般質問

議会	人数	件数
3月定例会	9	15
6月定例会	4	4
9月定例会	4	4
12月定例会	9	13
合計	26	36

## ◆傍聴人(マスコミを含む)

議会	人数
3月定例会	8
6月定例会	4
9月定例会	10
12月定例会	0
合計	22



## 意見書第8号

12/18

## 日本政府がすみやかに核兵器禁止条約に署名し 国会が批准することを求める意見書

あて先

内閣総理大臣、外務大臣、衆議院議長、参議院議長に提出

※世界各国で85か国の調印、批准国は50か国となっている。

## 調印とは

条約・協定などの内容が確定したとき、それに関係する当事国の代表者がその公文書に署名すること。

## 批准とは

国家間において、条約を正式に承認すること、許可すること。

# 議

# 決 の 結 果



議  
決  
の  
結  
果

## 令和2年第13回伊江村議会臨時会

会期：11月30日(月)

議案番号	件 名	議決結果
議案第72号	農業基盤整備促進事業(東江上第3地区)整備工事(R2)その2の請負契約について 契約額:9,845万円	原案可決

## 第14回伊江村議会定例会

会期：12月16日(水)～12月18日(金)

議案番号	件 名	議決結果
議案第73号	伊江村国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
議案第74号	まちづくり支援事業(スポーツ交流施設:屋内体育施設)に係る土地の取得について 13筆(合計:5,160m <sup>2</sup> )	"
議案第75号	和解及び損害賠償額の決定について	"
議案第76号	令和2年度伊江村一般会計補正予算(第6号)	"
議案第77号	令和2年度伊江村診療所特別会計補正予算(第3号)	"
議案第78号	令和2年度伊江村国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	"
議案第79号	令和2年度伊江村後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	"
議案第80号	令和2年度伊江村船舶運航事業会計補正予算(第2号)	"
議案第81号	伊江村畜産総合施設整備工事(R2)建築の請負契約について 契約額:6億3,800万円	"
意見書第8号	日本政府がすみやかに核兵器禁止条約に署名し国会が批准することを求める意見書 ※P11参照	"

## 第15回伊江村議会臨時会

会期：12月25日(金)

議案番号	件 名	議決結果
議案第82号	伊江村総合運動公園屋内体育施設新築工事(土木)の請負契約について 契約額:1億7,050万円	原案可決
議案第83号	伊江村総合運動公園屋内体育施設新築工事(建築)の請負契約について 契約額:12億3,860万円	"
議案第84号	伊江村総合運動公園屋内体育施設新築工事(電気)の請負契約について 契約額:6,919万円	"
議案第85号	伊江村総合運動公園屋内体育施設新築工事(機械)の請負契約について 契約額:1億1,330万円	"

## 令和3年第1回伊江村議会臨時会

会期：1月27日(水)

議案番号	件 名	議決結果
報告第1号	団体営農地保全整備事業(東江上第1地区)整備工事(R2)その1の専決処分の報告について	原案報告
議案第1号	団体営農地保全整備事業(東江上第2地区)整備工事(R2)その1の請負契約の変更について 契約額:8,182万円	原案可決
議案第2号	令和2年度伊江村一般会計補正予算(第7号)	"
議案第3号	令和2年度伊江村診療所特別会計補正予算(第4号)	"

# いえそん

宮城 康人 みやぎ やすと

役 職 西小学校 校長  
行政区 西江前区(沖縄市出身)



議会広報の感想を  
聞いてみました！



## ◇自己紹介

伊江島の生活を満喫しているもうすぐ満60歳になる幸せ者です。幼児・児童と一緒に楽しく頑張ります。

## ◇議会広報「いえそん」を読んでの感想

議員、行政の皆様が村民のため、伊江島の未来のために、骨身を惜しまず頑張っていただく姿に感謝しています。

## ◇伊江村に期待する事

こんなに素晴らしい自治体は他にないと思います。これからも、幼児・児童が成長できる環境をお願いします。

並里 拓実 なみざとたくみ

## ◇自己紹介

令和2年4月から、青年会長に選任されました。

旧盆の巡回エイサーでは、新型コロナウイルスの影響により、スピーカーで音楽を流しての巡回になりましたが、次年度は盛大なエイサーが披露できるよう努めて参ります。新たに開催した駅伝大会では、初めての取組みの中で、たくさんの人に協力してもらい、とても盛り上がった大会になりました。協力して下さった皆様ありがとうございました。

## ◇議会広報「いえそん」を読んでの感想

全ページカラーになっており、一般質問のページなどしっかりと色分けされた文章になっていて、とても読みやすかった。

## ◇伊江村に期待する事

中学を卒業し、島から出ていった若い人たちがたくさん伊江村に戻って来るぐらい魅力的な村づくりを目指してもらいたいです。青年会員も増え、青年会の活気も取り戻し、伊江村の人口減少対策につながると思います。

役 職 伊江村青年会 会長  
行政区 真謝区



12月15日・16日 ラジオで初の定例会開会周知

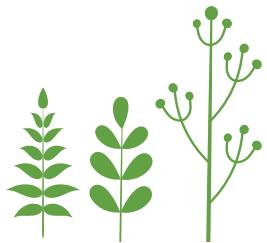
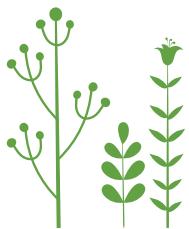
村民へ議会活動を広く周知し関心を寄せていただくことを目的に「ちゅらハート FMもとぶサテライトスタジオ伊江島」を活用し、16日から開会した定例会の日程や一般質問(件名)を周知し、議会傍聴を呼びかけました。午前8時45分からの番組「伊江村の広報」では、パーソナリティーを務める役場商工観光課の知念妃さん(ささきひめさん)が島のイベント情報などをお知らせしています。

FM78.2MHzにチャンネルを合わせお聴きください。



公営企業課事務所1階にある  
サテライトスタジオ

# 私たちの未来



伊江中3年生に聞いてみました!

## ①伊江島のいいところは ②将来こんな伊江島にしたい ③将来の夢について



たましろ きゅうま  
玉城 球真(川平区)

- ① 城山をはじめ魅力的な観光スポットがたくさんあり、交通の便も良く観光に適した島である。
- ② 進学で島外に出た人たちがまた伊江島にもどって仕事をしたいと思えるような島にしたい。
- ③ 海に関わる仕事につくことです。その実現のために、沖縄水産高校への進学を目指しています。



いしかわうらは  
石川 美葉(阿良区)

- ① 観光スポット・特産品が沢山ある。・海がキレイ・自然が沢山。・島の人たちに元気があって優しい。
- ② 自然が沢山あり、観光業がすごいので、国内や海外にアピールし観光客を増やし、伊江島がもっと活性化出来たら良いなと思います。また、島の明るさや温かさなどもっと出して、島に来てくれた人に笑顔・幸せを与えていきたいです。
- ③ パティシエになることです。相手に笑顔や幸せを与えることができるからです。また、毎日お菓子に囲まれて仕事ができるで楽しそうだからです。



いずみかわ ゆな  
泉川 友奈(東江上区)

- ① 沖縄本島と近くて、とても行きやすい島だから、一泊でも楽しめると思います。また、観光業もすごく伊江島の自然にも触れることができるだと思います。
- ② 今より観光客や民泊などが増える為にも、伊江島の良さを知ってもらい、「来て良かった」と思ってもらえるような島にしたいです。また、美しい自然のよさなどに触れてほしいと思います。だから、多くの人が伊江島に来たいと思えるような島にしたいです。
- ③ まだ見つけていませんが、これから進学する高校や大学で学力をつけ、将来自分がしたいことを見つけるように努力したいです。



もとやま ごうき  
本山 昊樹(真謝区)

- ① 自然豊かで、地域の人達が優しい。子どもから大人まで元気!!
- ② 県外の人にも、伊江島の自然の豊かさをアピールして、観光客を増やしていきたいと思います。
- ③ プロ野球選手になること。自分が好きな事を全力で取り組みたい。



やましろ けんじ  
山城 建次(西江上区)

- ① 自然がすばらしく特に城山がすごくいろんな角度から見るとたくさんの形が見えて自然のすごさが感じられます。
- ② 年々、伊江島の人口が減っていると思うので、高齢者が住みやすいような島にしていきたいです。
- ③ 幸せを作りたいので(ブライダルデザイナー)



たなはら ゆあ  
棚原 夢愛(川平区)

- ① スポーツに祭り、イベント事が沢山! また、観光スポットも多くて、自然が豊かで、村民みんな優しくて心温かい!!
- ② 「笑顔が溢れる島にしたい!」です。  
観光に来た人達が、「また来たいなあ」と想えるからです。また、島外との交流を深めたいです!!
- ③ 保育士になることです。大変な仕事だけど、とってもやりがいを感じる仕事で、また、子ども達の成長を感じることができる仕事だからです。

# 議会活動 云の動 report

12月

Dec

- 1日:伊江村船舶運航事業100周年記念式典(全議)
- 5日:伊江小学校発表会(伊江校区議員)
- 6日:村政功労表彰及び産業まつり表彰式(全議)
- 7日:製糖工場火入式(議長)
- 10日:議会運営委員会、議員全員協議会
- 13日:第9回ハイビスカスカップゴルフ大会(議長)
- 16日~18日:第14回伊江村議会定例会
- 19日:北部市町村議会議長会臨時総会、北部広域市町村圏事務組合議会第56回臨時会(議長/名護市)
- 23日:伊江島ゆり祭り実行委員会(正副議長)
- 25日:第15回伊江村議会臨時会



伊江村船舶運航事業100周年記念式典

1月

Jan

- 4日:成人式(正副議長)
- 6日:消防出初式(全議)
- 15日:初セリ市(議長・内田竹保議員)
- 18日:伊江村畜産総合施設地鎮祭(正副議長)
- 27日:第1回伊江村議会臨時会
- 29日:伊江島ゆり祭り実行委員会(議長)



令和3年伊江家畜市場初セリ式典

2月

Feb

- 5日:町村議会議長会定例理事会(議長/那霸市)
- 9日~10日:第57回沖縄県介護保険広域連合議会定例会  
及び研修会(島袋義範議員/読谷村)
- 10日:全国離島振興市町村議会議長会理事会  
及び総会Web会議(議長/那霸市)
- 16日:町村議会議長会第50回定期総会(議長/那霸市)
- 17日:離島振興市町村議会議長会第12回定期総会(議長)
- 19日:伊江村振興計画審議会(議長)
- 22日:伊江村農業従事者等宿泊施設落成式(議長)  
議会広報調査特別委員会(議長・広報委員)  
議員全員協議会(全議)



伊江村農業従事者等宿泊施設落成式

3月  
定例会予定

3月9日(火) 午前10時~

傍聴を希望される方は、お気軽にお問合せ下さい。  
※コロナの影響により、ご遠慮頂く場合がございます。

題字提供はこの方！

わーどうら  
はちゃんどー

いえそん



ぐしかわ  
具志川 カメさん

大正13年生 満95歳  
東江上区(屋号:アーリグシチャ)  
デイサービスセンターいえしま



### 村民の生活確保へ全議員で経済支援を要請

新型コロナウイルス第3波の影響による県独自の緊急事態宣言発令や、伊江島一周マラソン大会及びゆり祭りの中止が決定し、今後の観光入域客が見込めないことから1月28日の第1回臨時会後に全議員でコロナ禍における村民の安定した生活確保について協議をしました。

- 見通しの立たない現状を鑑み、全議員連名による要請書を1月29日、島袋秀幸村長へ直接手渡し、全村民を対象とした『村内消費喚起商品券の配布』を要請しました。
- 島袋村長からも「村民の生活を守る、経済を循環させるためにも速やかに支援策を講じたい」と前向きな回答をいただきました。

### 編集後記

去年全国的に拡大した新型コロナウイルスの感染者は、年が明けても収束の兆しがなく、県内にも緊急事態宣言が発出され、厳しい年の初めとなっています。

今後も、日頃の生活習慣としてマスク着用・手洗い・うがい・3密（密閉・密集・密接）などの基本的感染症対策に努める事が大事であり、引き続き村民のご理解とご協力をお願いします。

議会も行政や関係団体と連携を図り、逼迫した医療現場や落ち込んだ経済回復に努める決意であり、今後も皆さんのご意見やご要望を議会に寄せて頂くと共に、議会広報「いえそん」を愛読頂くようお願い申し上げ、編集後記といたします。

議会広報調査特別委員会 委員 並里 晴男



議会や議会広報に関してご意見やご要望をお寄せ下さい。 伊江島キャラクター  
「タッちゅん」

(0980) 49-2924 伊江村議会事務局